

【施設状況】

グループ名称	松代文化ホール									
指定管理者名	株式会社サンワックス						法人番号	4030001086866		
所管課	主	150500	文化芸術課	副						
構成施設	12114	松代文化ホール								
施設分類	03	施設貸出2型		施設利用者圏域	02	広域施設	利用制適用区分	03	一部利用料金制	
施設概要	ホール1 練習室1 展示ホール1									
施設設置目的	市民の文化振興等を図る施設として、市民に対し、より開かれた身近な施設となること。									
基本方針等	市民活動を支援・助長する公共施設として、指定管理者の創意工夫に基づいた管理運営により、質の高いサービスを利用者に提供するとともに、利用者が世代を超えて交流のできる、地域に根ざした施設となることを目指す。									
主な実施事業	・ホール、練習室及び展示ホールの貸館及び利用促進のための広報活動 ・施設、備品等の適正管理、各種設備の保守点検、法定点検環境保全業務等 ・施設の目的に沿った自主事業の実施									

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	・協定、事業計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	・協定、事業計画の一部が予定どおり実施されない ・管理運営の一部において、市の指導が必要
1 (悪い)	・協定、事業計画が全て実施されない ・管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 ・市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	株式会社サンワックス				当該指定管理者の 指定回数	1 回
指定期間	令和2年4月1日	～	令和6年3月31日	4年	当該指定管理者の 管理運営開始日	令和2年4月1日
指定 管理 者の 健 全 性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。 また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。					評価
	特記事項 (問題等があった場合に、 その内容等を記入)					3

2 施設の有効活用

No. 32

施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)	利用区分等	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年比	評価
	利用者数(ホール・展示ホール・練習室)	人	8,840	11,166	14,700	16,609	113%	
	[内訳] ホール	人	7,782	8,774	10,367	11,529	111%	
	練習室	人	898	1,927	3,761	4,398	117%	
	展示ホール	人	150	465	572	682	119%	
	稼働率(ホール・練習室)	%	50.3	58.5	64.3	65.6	102%	
(特記事項)								
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案			追加事業、未実施事業及び未実施の理由			
	市指定事業	・施設利用の承認等に関する業務 ・施設、附属設備及び物品の維持管理に関する業務 ・関係法令等に定められた点検、検査 ・利用料金の収受等に関する業務 ・樹木等の管理 ・その他市が必要と認める業務						
	自主事業	・ワンコインコンサート(年5回)・クリスマスジャズコンサート ・松代演芸ホール・チェロのある昼下がり ・チェロ教室(月3回)・2台のピアノを楽しもう(年2回) ・ヴァイオリン体験会・理科教室・ダンボール迷路で遊ぼう！(年2回) ・手形アートワーク(年4回)・クラフト教室(年5回) ・ヨガ教室(月1回) ・施設付帯サービス(録音、プロジェクター、コピーサービス)			【未実施】 ・ヨガ教室:利用ニーズを考慮し、月1回から年9回に減、他事業へ変更 【追加】 ・長野市東部文化ホール・松代文化ホールコラボ事業(1回) ・2台のピアノを楽しもう(年3回に増) ・パーゼンドルファー体験会(2回)・理科教室(年4回に増) ・クラフト教室(年6回に増)・ダンボール迷路で遊ぼう！(年5回に増)			
サービス維持・向上の取組み(広報等)		子育て世代やシニア世代など幅広い世代を対象とした自主事業を実施し、利用者層の拡大につながっている。又、公共施設や、地元商店などへのチラシ掲出や様々な情報誌への記事掲載など広報強化に努め、メディアへの大幅な露出の増につながっている。さらに、新たに始まった長野市子どもの体験・学び応援モデル事業「みらいハッ！ケン」プロジェクトへ参画したことにより、小中学生の参加のきっかけとなり、前年度の利用者数を上回った。						

3 利用者評価

区分		内容		評価
利用者要望把握	(1) 利用者要望把握方法	利用者アンケート		4
	(2) 調査、会議等の内容 ①自主事業参加者へのアンケート調査 ・回答総数 1,012件 ②貸館利用者へのアンケート調査(常時実施) ・回答総数 50件			
	(3) 調査、会議等の結果 ①自主事業参加者へのアンケート調査(回答件数:1,012件) ・イベント満足度 大変満足 70% 満足 28% 普通 2% 改善の余地あり 0% ②貸館利用者へのアンケート調査(回答件数:50件、常時実施) ・貸館サービスに対する満足度 大変満足 70% 満足 28% やや満足 2%			
利用者からの評価・苦情等	(1) 良好とする評価 【指定事業(貸館)】 ・「不慣れな者にも親切に対応していただきまして、ありがとうございます。」 ・「会場設営等、要望に合わせて丁寧な対応をしていただきありがとうございました。」 ・「毎回親切にテキパキと行動してくださり、とてもやりやすいです。」 【自主事業(公演・イベント)】 ・子連れでも気軽にクラシックの曲を聞ける機会がとてもありがたかったです。(ワンコインコンサート) ・ぜひ、これからもこのホールで演芸をやってください。2回、3回と続けてください。口コミで広がってくると良い。(松代演芸ホール) ・本格的な迷路でとても楽しませていただきました。予約制だったので、のんびりリラックスできました。(ダンボール迷路で遊ぼう)			
	(2) 苦情・改善等の要望事項 特になし			
	《対応措置》			

事業収支 (単位:円)	指定管理者収支(令和5年度)				市の収支				評価		
		年度計画額		収支実績額			令和5年度決算			令和4年度決算(前年度)	
		項目	金額	項目	金額		項目	金額		項目	金額
	収入	利用料金	6,000,000	利用料金	7,765,074	歳入	使用料 雑(納付金) 行政財産目的外使用料	2,036,209		使用料 雑(納付金) 行政財産目的外使用料	2,036,209
指定管理料		23,979,000	指定管理料	23,979,000	貸付料			貸付料			
委託料			委託料		その他			その他			
販売収入等			販売収入等		電気料金負担金		2,025,940	電気料金負担金	1,772,243		
その他収入			その他収入	9,795	利益配分		222,000	利益配分	139,000		
計		29,979,000	計	31,753,869	計		4,284,149	計	3,947,452		
支出	人件費	10,470,000	人件費	10,638,325	歳出	指定管理料	23,979,000	指定管理料	23,979,000		
	設備管理費	3,780,000	設備管理費	3,818,200		委託料	253,000	委託料	253,000		
	備品購入費	100,000	備品購入費			需用費	2,025,940	需用費	1,798,973		
	修繕費	800,000	修繕費	1,838,071		役務費		役務費			
	光熱水費	3,500,000	光熱水費	3,734,575		使用料・賃借料		使用料・賃借料			
	事業費	600,000	事業費	762,400		修繕費	1,166,000	修繕費	46,200		
	事務経費	1,522,000	事務経費	759,122		工事請負費	2,960,100	工事請負費	1,148,400		
	本社経費	1,560,000	本社経費	1,560,000		備品購入費		備品購入費			
	その他	1,047,000	その他	1,037,280		その他		その他			
	外注人件費	6,600,000	外注人件費	6,863,120							
計	29,979,000	計	31,011,093	計	30,384,040	計	27,225,573				
自主事業	収入	2,037,800	収入	2,597,815							
	支出	1,058,390	支出	2,427,637							
	自主事業損益	979,410	自主事業損益	170,178							
損益	979,410		912,954		差引	-26,099,891		-23,278,121			
人件費比率【人件費(賃金等)／令和5年度指定管理者事業支出】(支出に占める人件費の割合)									34.3%		
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由											

5 管理運営全般 ※すべて ☒ で、「3」。「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分	確認内容	チェック欄	評価
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	☒	3
	配置実績 (うち市内雇用職員数) 職員数4名(4名) 会館運営責任者(館長)1名(1名) 副責任者(副館長)1名(1名)、受付スタッフ1名(1名) 清掃スタッフ1名(1名)パート ※繁忙期の臨時的スタッフは本社職員		
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか		
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか		
平等利用	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか	☒	3
	2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか		
経理	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いが適切に行われたか	☒	3
	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか		
施設・備品の維持管理	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか	☒	3
	2 備品はⅠ種、Ⅱ種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか		
セルフモニタリング等	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか	☒	3
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか		

6 危機管理体制

※ すべて [] で、「3」。1カ所でも空欄の場合は「1」。「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

No. 32

危機管理体制	区分	確認内容	チェック欄	評価
	安全対策	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか	☒	4
		2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか		
		3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか		
	個人情報保護	1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか	☒	
	防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか	☒	
		2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		
	緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	☒	
		2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか		

7 地域連携

地域連携	地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。		評価
	協定内容・指定管理者提案	追加された内容、未実施の内容及びその理由	4
	・市内からの職員雇用 ・舞台業務その他の市内事業者への積極的発注 ・市内各業施設との広報媒体の相互掲出	【追加】 ・長野市子どもの体験・学び応援モデル事業「みらいハッ！ケン」プロジェクト参画(自主事業) ・近隣地域の小学校へチェロ演奏などのアウトリーチ事業(自主事業) ・松代商店会連合会との連携(自主事業)	

【総合評価】

評価項目	評価	得点	総合評価
指定管理者の健全性	3	6	合計得点 74
施設の有効活用	4	16	
利用者評価	4	8	
事業収支	4	8	
管理運営全般	3	12	
危機管理体制	4	16	
地域連携	4	8	

評価理由	・前年度を上回る利用者数を実現し、提案になかった自主事業を積極的に展開したことから、施設の有効活用を「4」とした。 ・アンケート調査では、自主事業参加者のみならず、貸館利用者からも高い評価を得ており否定的な意見は少なかったことから利用者評価を「4」とした。 ・光熱水費の高騰など、物価上昇が進む中、施設の適正管理により経費の縮減を図り、健全な施設運営を行ったことから事業収支を「4」とした。 ・施設の巡視や安全点検を適切に行い、豪雨や地震発生時などは休日・夜間を問わず被害の確認、迅速な報告を行うなど、日ごろから高い安全意識により安全管理と緊急時の体制を構築していることから危機管理体制を「4」とした。 ・商店会連合会との連携や市内小学校へのアウトリーチ事業を行ったほか、市の子どもの体験・学び応援モデル事業への参画、市内の様々な施設とチラシの相互掲出や東部文化ホールとのコラボ事業の実施など、松代地区以外との連携も図っていることから地域連携を「4」とした。		
取組み・改善案等(施設所管課)	前年度からの課題	改善状況	改善案等(改善されていない場合)
	・アウトリーチ事業の実施などにより、松代以外の地区との更なる連携を図る。 ・市と管理者の連携を密にし、計画的且つ効率的な施設修繕に努める。	・アウトリーチ事業の実施、東部文化ホールとのコラボ事業など、地域内外との連携を進めた。 ・展示ホールタイルカーペット張替工事など、利用者の満足度向上に資する設備改修を行った。	・老朽化による施設の修繕は引き続き必要。
次年度の目標・取組み等(施設所管課)	・市と管理者の連携を密にし、計画的且つ効率的な施設修繕に努める。		

指定管理者自己評価

(1) 今年度の取組みに対する評価

① サービス向上に向けての取組み

【広報の強化】

- ・「広報ながの」、子ども情報誌「ホリデーながの」に自主事業の情報を掲載し、告知に努めた。
- ・信濃毎日新聞、週間長野、長野市民新聞、週刊うえだ、子育て情報誌モナミ、カルチャーナガノに報道用資料等を送付し、広範囲への告知に努めた。
- ・報道用資料とチラシを記者クラブに持参し、事業告知の依頼を行い、取材、紹介記事掲載等、多数のメディアに掲載された。
(掲載実績：事業告知150件、紹介記事9件)
- ・SBCラジオで8月開催のワンコインコンサートについて取材を受けた。
- ・松代商店連合会と広報物「ソウさんスタンプ会だより」への事業告知、スタンプ交換時にイベント入場できるサービスの提供等で連携をした。
- ・施設ホームページを利用者の催事や施設からのお知らせ、自主事業の告知に活用した。施設予約状況はリアルタイムで発信した。
- ・SNS(X・Instagram)を活用し、自主事業の告知や施設周辺の様子を随時発信した。(X投稿数年間295件)
- ・自主事業ごとに告知チラシを作り松代地域や市内施設に配架を依頼し、幅広い広報に努めた。
- ・施設パンフレットを作成し、見学者や利用者への案内、広報に活用した。
- ・デジタルサイネージを利用し、情報の視認性を向上させ、施設案内や事業告知に努めた。

【快適な環境の整備】

- ・筆談ボード、拡大鏡、老眼鏡、車いすを常設し、合理的配慮の提供に努めた。
- ・手指消毒液の設置を継続し、スタッフおよび利用者の安全管理に努めた。
- ・日常清掃にアルカリイオン水を活用し、安全で除菌効果もある環境へ配慮した清掃を実施した。
- ・練習室に子供用のスリッパを新たに設置し、多世代が利用しやすい環境を整えた。

【自主事業の実施】

- ・ワンコインコンサート(5回)、クリスマスジャズコンサート(1回)、理科教室(4事業)、工作教室(6事業)、手形アートワークショップ(4回)、ダンボール迷路で遊ぼう(5回)、ヨガ教室(9回)、2台ピアノを弾いてみませんか(試演会)(3回)、チェロのミニコンサート(1回)、チェロ教室(毎月)など幅広い世代が参加できる自主事業を多数実施した。
- ・新規自主事業として松代演芸ホール、ヴァイオリン体験会を企画し開催した。(全38事業)
- ・「みらいハッ！ケン」プロジェクトに参画し、6事業を申請し全事業が登録された。48人が電子クーポンを利用し、事業に参加した。
- ・録音サービス、プロジェクター貸出、リハーサルサービス、ミニリサیتال会場として練習室利用、ピアノの時間貸しなどを実施し、ホールや練習室の利用促進に努めた。
- ・市共催事業として東部文化ホールでワンコインコンサートを開催した。(楽器店連携のフルート体験会併催、「みらいハッ！ケン」プロジェクト参加)

② 業務の効率化に対する取組み

【マルチワークの実施】

- ・館長、副館長、受付職員が施設管理、受付業務、日常清掃、安全管理を遂行しマルチワーク化を図った。

【予防保全】

- ・本施設職員による施設定期点検(年4回)、スタッフによる巡回点検を随時実施し、小修繕や予防保全に努めた。

【リモート会議】

- ・定例会議や社内会議、研修にWeb会議システムを活用した。

【日常業務】

- ・日報や引継ぎ事項をデータで管理し、履歴確認やスタッフ間の情報共有に活用した。
- ・廊下照明器具の間引き点灯、化粧室の利用時点灯、白熱球をLED電球に交換するなど、節電に努めた。
- ・施設点検による休館日をホームページやXを活用し、幅広く周知した。

③ その他

【修繕】

- ・修繕を多数実施し、老朽化の見られる施設の安全確保に努めた。
- ・利用料金収入が計画額を大幅に上回ったため、修繕費計画額を上回る修繕を行った。展示ホールのタイルカーペット貼替え、トイレの自動水栓化などの実施により、施設の快適性を向上させた。

【備品の購入】

- ・舞台音響機材(マイク・ヘッドフォン・マイクスタンド等)を一部更新した。

【地域連携】

- ・アウトリーチとして、副館長が市立保科小学校にてチェロの演奏会やチェロの体験会を行い、地域の文化振興に貢献した。
- ・松代商店会連合会(ソウさんスタンプ会)との連携を継続し、自主事業への参加を促進した。
- ・事業告知のチラシなどを、長野市芸術館、ホクト文化ホール、若里市民文化ホール、松代公民館、まち歩きセンター、松代観光協会、松代荘、八十二銀行、松代郵便局等の多方面の施設へ設置を依頼した。また、相互掲示などによる連携を図った。
- ・市内障害者福祉施設と花卉の購入、除草作業の委託等で連携を図った。
- ・チェロのロビーコンサート実施の際、地元の飲食店に協力いただき飲料を提供した。

【施設の有効活用】

- ・ホールでのパーゼンドルファーの試演、練習室での少人数のミニリサیتالの提案など施設を活用した自主事業を継続し好評を得た。
- ・展示ホールや練習室を活用した自主事業を開催し、施設の周知と新たな利用方法の発信に努めた。

【市内施設との連携】

- ・東部文化ホールと連携しワンコインコンサートを実施した。

(2) 指定管理者業務実施上の課題

- ・パーゼンドルファー所有や音響の良さなど施設の特長のPRに努め、更なる新規利用者を獲得したい。
- ・松代地区ならびに近隣の施設等から、物品の購入やサービスの提供を受け、地域連携に努めたい。
- ・松代地区との連携を図り、地域のニーズの把握と事業への反映に努めたい。
- ・施設の老朽化に対して計画的に修繕を提案し、所轄課と連携しながら改善に努めたい。
- ・東部文化ホールと連携した事業を引き続き計画する。

(3) 総合評価

評価基準

- 【A】計画や目標を大きく上回る 【B】計画や目標を上回る 【C】計画や目標どおり
【D】計画や目標を下回る 【E】計画や目標を大きく下回る

指定管理者
自己総合評価

B

① 評価理由

- ・ホールや練習室の利用が大幅に増加し、利用者16,609人(前年度14,700人)、利用料金収入7,765,074円(前年度5,799,941円)となった。
- ・自主事業は、ワンコインコンサート、理科教室、工作教室、ヨガ教室、手形アートワークショップ、チェロのミニリサیتالなど38事業を開催し、1,960人の参加を得た。
- ・東部文化ホールと連携した事業を実施し、201人の参加があり好評を得た。
- ・広報の強化により、新聞やラジオでの告知(150件)と事業開催の紹介記事(9件)が掲載され施設の認知向上に貢献した。
- ・利用者評価で100%(大変満足70%、満足28%、やや満足2%)の満足度を得た。

② 次年度以降の取組み

- ・自主事業の告知依頼を広報ながの、子ども情報誌「ホリデー」ならびに報道機関に継続して行い、施設の周知と利用者の増加を図る。
- ・「みらいハッ！ケン」プロジェクトへ積極的に参加し、自主事業や施設の認知度向上に努める。
- ・合唱団を立ち上げ、童謡のふるさと松代町の音楽文化向上に貢献する。
- ・引き続き幅広い世代が参加できる自主事業を実施し、施設の活性化と地域貢献をしていく。
- ・松代町周辺施設でのアウトリーチ活動などにより、松代地域との連携を強化していく。また市内小学校などでのアウトリーチ活動により、施設の認知度を高めていく。
- ・地元店舗や福祉施設からの物品調達などを図る。
- ・利用者に安心して利用いただけるよう、安全な施設管理を継続していく。